形式：対面セミナー（配信あり）	補足： 【見逃配信】も実施します。当日の受講が難しい場合は見逃配信をご視聴ください（配信期間は 10 日間程度）。
ジャンル：食品	講習会コード： ｔｄｓ２０２７０３２５ h1

食品業界はもちろん、それ以外の分野の方にもおすすめ！ 経営・知財・現場が一体となり、階層や部門を超えてブランディングに取り組むための方法を徹底解説します。ブランドの無形資産化を踏まえた上で、権利を使い分け知財を守る方法や主体性の高い組織作りのポイントを 4 人の講師が講義します。

食品業界の大ヒット商品から学ぶ！「部門横断型チームワーク」で生み出す 新たな価値・ブランドのつくり方

～知財×ブランディング×組織活性化が変革のカギ～

●日 程　2027 年 3 月 25 日（木） 14：00 ～17：00

●会 場　ちよだプラットフォームスクウェア（東京 神保町駅／竹橋駅） ※会場は変更となる可能性がございます。

●受講料　①対面＋録画受講 **29,700 円**（税込／テキスト付）②Live 配信＋録画受講 **29,700 円**（税込／テキスト付）

【第 1 部】ブランド／ブランディングと経営

- 経営との関係、無形資産としてのブランド　**講師： 株式会社エンビジョン 執行役員 COO 兼 CBO 藤巻 功**氏
- ブランド階層：コーポレート、製品/サービス、技術等
- 事業戦略におけるネーミング開発＆ネーミング構造
- 事例紹介：食品業界の知財権ミックス（特許/意匠/商標等）と IP ランドスケープ
- 事例紹介：食品業界の開発・マーケ・営業などのリーダーの連携、社員活性化

【第2部】 業界環境の変化への対応と知財権ミックスを活用した戦い方

1．食品業界を取り巻く環境変化と知財　**講師： 弁理士法人ナビジョン国際特許事務所 代表弁理士 石川 克司**氏

- 食品業界を取り巻く環境変化　**弁理士法人ナビジョン国際特許事務所 顧問弁理士 春名 真徳**氏
- 無形資産の法的な保護、独自ブランドの競争力維持・強化
- 積極的に進める企業と遅れをとる企業との二極化
- 興味深い化粧品業界の事例紹介と示唆

2．アサヒビール社『生ジョッキ缶®』から学ぶ、追随を許さない知財権ミックス戦略

- 経営の方向性との整合性、意思決定
- 特許権/意匠権/商標権
- マーケティング/商品企画、デザイン、R&D、営業部門と知財からのアプローチ方法
- 部門横断による知財戦略のポイント

【第3部】 ブランドコンセプトの浸透した組織の作り方と育て方

- 社員に組織の目的地「ブランドコンセプト」を浸透させる前提の考え方
- お金がニンジンにならない時代に必要なインセンティブ
- 会社の目的地と個人の目的地を両立させる

講師： 株式会社らしさコーチング 代表取締役 安藤 仁志氏

食品ビジネスで「**ブランドを守り、強くし、利益に変える**」ために、経営・知財・現場を一本につなぐ 3 時間セミナーです。狙いは**バラバラになりがちな開発／デザイン／マーケ／営業の動きを、ブランド戦略と知財（特許・意匠・商標）の組合せで整え、意思決定を速くする**ことです。

Part1 ではブランドを“会社の資産”として捉え直し、ブランド階層（コーポレート・製品・技術など）に沿ったブランド戦略や技術×部門横断連携×ネーミング設計と、社員起点での成果につながる運用の型や食品業界での事例からの示唆をお伝えします。

Part2 では業界環境の変化を踏まえつつ、模倣や価格競争に負けないための「知財権ミックス」の考え方、そして各部門と知財がどう連携すべきかを具体的に整理します。

Part3 では組織にブランドコンセプトを浸透させる前提についての考え方と、自発的な行動を促す、いわゆる主体性の高い組織の在り方について、自身の仕事が「自分と相手のどんな良い未来につながっているのか」を考え、言語化する重要性と実現方法について紹介します。

＜習得事項＞

①ブランドを「無形資産」として経営に位置づけ、成果（売上・利益・価格維持・指名買い等）につながるブランディングの設計視点を持てる。

②特許・意匠・商標を組み合わせた知財権ミックス戦略を、食品業界の著明商品から学び、経営方針と整合させて「何をどの権利で守るか」までの方向性を導き出すことができる。（特にデザイン／意匠・商標の使い所が明確になる）

③良い戦略が立案できたとしても実際に動くのは人材（各部門）。そこで、各部門を横断しブランド戦略や知財戦略を構築することができるリーダーシップとチームビルディング（目的のそろえ方、役割分担、対立の扱い、会議体の作り方、役割の明確化）を実務レベルに落とし込むことが鍵。

＜お申込要項＞

下記に必要事項をご記入の上、FAX にてお申込みください　（※は必須です）

FAX 03-6261-7924

申込講座	3/25 食品業界の大ヒット商品から学ぶ！「部門横断型チームワーク」で生み出す新たな価値・ブランドのつくり方		**申込プラン（複数ある場合）**	
会社名※				
所在地※（請求書等の送付先）	〒			
参加者①	**氏名※**		**TEL※**	
	所属※		**FAX**	
			役職	
	Email※		**@**	
	会員登録	□ 登録する　□ 登録しない　（登録料・会費はかかりません。お得な割引や会員イベント情報等を配信します）		
参加者②	**氏名※**		**TEL※**	
	所属※		**FAX**	
			役職	
	Email※		**@**	
	会員登録	□ 登録する　□ 登録しない　（登録料・会費はかかりません。お得な割引や会員イベント情報等を配信します）		
支払方法※	□ 銀行振込（紙請求書）　□ 銀行振込（PDF 請求書）　□ カード支払い　□ 未定のため後日連絡する			
支払予定日※	□ [　　] 月 [　　] 日ごろを予定している　□未定のため後日連絡する			
備考※				

※【個人情報の取扱いについて】 ご記入された個人情報については、当社規定の「個人情報の取扱い」に基づき、適切に管理・運用いたします（詳細 https://www.tech-d.jp/privacy/apply_privacy.pdf ）。

お申込について

① 以下のいずれかの方法でお申込みください

A	FAX	上記に必要事項をご記入の上、送信ください
B	E-mail	送信先：entry@tech-d.jp メール本文に＜①【申込講座】 ②【会社名】 ③【所在地】 ④【氏名】 ⑤【所属】 ⑥【Email】 ⑦【TEL】 ⑧【支払方法】、⑨【支払予定日】＞をご記入の上、ご送信ください
C	Web	https://tech-d.jp/ の各講座のページからお申込みください

② お申込受付後、受付完了のご連絡（メールまたはお電話）をいたします
③ 請求書等をお送りいたします

＜注意＞

① お申込後 1 週間たっても受付完了の連絡がなかった場合は、お手数ですが、弊社までご連絡ください
② 開催日の 7 日前以内のキャンセルはお受け致しかねます。必要に応じ代理の方のご出席をお願いいたします

お支払について

＜期日＞

受講料は講習会開催日の翌月末日までにお支払いください
※期日までに間に合わない場合は、対応いたしますのでご一報ください

＜方法＞

①銀行振込（振込手数料は御社にてご負担願います）
②クレジットカード（支払方法はメールでご案内します）

【お振込先】

振込先銀行	三井住友銀行
支店	多摩センター支店（909）
口座番号	（普） ０９７３５２２
名義	株式会社テックデザイン

主　催 **申込・問合先**	**名　称**	株式会社テックデザイン（ http://www.tech-d.jp/ ）		
	住　所	〒102-0072　東京都千代田区飯田橋 1-12-15　九段大和ビル 3 階		
	電　話	03-6261-7920	**FAX**	03-6261-7924
	E-mail	entry@tech-d.jp （申込） / info@tech-d.jp （問合）		